

求める学生像

フロンティアサイエンス学部では、バイオテクノロジー、ナノテクノロジー、および、それらの融合分野における知識、技能、さらに探究心、発想力を身につけ、研究者、技術者、およびコーディネーターとして、先端科学技術を社会の発展、福祉の増進に活かすことのできる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 最先端を学び、さらに切り拓くために必要な基礎学力を有し、生命現象を理解するのに必要となる化学の基礎知識、あるいは、ヒトに関わる種々の事象を理解するのに必要となる生物の基礎知識を身につけている。
- (2) 最新の科学に関する情報を得たり、自らが発見した新しい情報を発信したりするのに必要な語学力を身につけることができる。また、自ら課題を発見し解決する能力を、主体的に身につけることができる。
- (3) 自然科学に対する関心と、専門分野の修得に対する情熱を抱き、科学技術が社会に果たす役割や与える影響を認識し、科学技術を社会に還元することに意欲をもっている。

入試区分	評価方針	評価内容	知識技能	思考力表現力	主体性協働性
一般選抜 前期日程	生命化学を学ぶために必要な幅広い基礎学力を評価するとともに、特に理科や外国語、数学の知識・理解を、筆記試験の成績によって評価します。	教科	◎	◎	
一般選抜 中期日程	生命化学を学ぶために必要な幅広い基礎学力を評価するとともに、特に理科や外国語、数学の知識・理解を、筆記試験の成績によって評価します。	教科	◎	◎	
一般選抜(前期日程・ 中期日程)大学入学 共通テスト 併用方式	高等学校で学んだ、理科を中心に、外国語・数学についても基礎的な知識をしっかりと身につけているか、また、生命化学を学ぶ上で必要となる基礎学力を有しているかどうかを、筆記試験と共通テストの成績によって評価します。	教科	◎	◎	
大学入学 共通テスト 利用型入試	高等学校で学んだ、理科・外国語・数学・国語・地理歴史・公民・情報の基礎的な知識をしっかりと身につけているか、また、生命化学を学ぶ上で必要となる基礎学力を有しているかどうかを、共通テストの成績によって評価します。	教科	◎	○	
公募制 推薦入試 【教科科目型】	高等学校で身につけた外国語・数学の基礎学力、高等学校における全般的な学習状況、さらにフロンティアサイエンス学部における学びに対する適性・学習意欲等を、教科科目の試験、高等学校の調査書、志願者本人が作成する志望理由書・自己推薦書によって総合的に評価します。	志望理由書・ 自己推薦書		○	◎
		調査書	○	○	○
		教科	◎	○	
公募制 推薦入試 【探究活動評 価型】	探究活動において必要である課題を発見し、解決する力と、高等学校での活動状況や、フロンティアサイエンス学部での学習意欲等を、出願書類と面接によって評価します。	出願書類	○	○	○
		面接	○	◎	◎
帰国生選抜	日本の高等学校に相当する教育機関において学んだ、生物や化学に関する学力、および外国語の基礎的な能力、さらに、フロンティアサイエンス学部における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と筆記試験の成績および面接によって評価します。	出願書類	○	○	○
		教科	◎	◎	
		小論文		◎	
系列校 推薦入学	高等学校における全般的な学習状況、系列校としての高大接続活動への積極的な取り組み、さらに、フロンティアサイエンス学部における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と小論文によって評価します。	出願書類	○	○	○
		小論文		◎	
指定校 推薦入試	高等学校における学習状況や基礎学力、課外活動への取り組みとともに、生命化学に対する学習意欲や目的意識、コミュニケーション能力等を、出願書類と面接によって評価します。	出願書類	○	○	○
		面接		○	◎
外国人 留学生入試	日本の高等学校に相当する教育機関において学んだ、生物や化学、外国語の基礎的な学力、および日本語能力、さらに、フロンティアサイエンス学部における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と日本留学試験および面接によって評価します。	出願書類	○	○	○
		面接		○	◎
編入学試験	他の高等教育機関において学んだ、生物や化学に関する学力、および、その学際分野に対する知見、さらに、フロンティアサイエンス学部における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と筆記試験の成績および面接によって評価します。	出願書類	○	○	○
		教科	◎	◎	
		小論文	○	◎	
		面接		○	◎